

八丈島 水産だより 3月号 2010



フリージアの開花前



活気づくカツオの水揚げ風景

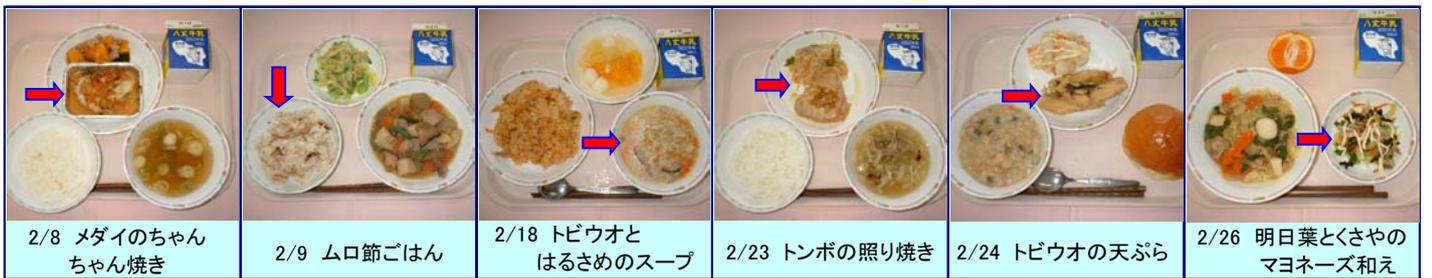
八丈島を代表する花フリージアは、葉が青々としげり、3月21日から始まる「フリージアまつり」に向けて開花を待っています。

カツオがやってきました！島の漁船はすべてカツオを追いかけます。漁港は、久しぶりにカツオの水揚げで活気付いています。なんとこの時期、1月のカツオ漁獲量は17tで過去最高を記録し、2月も88tで過去2位か3位というほどの思いもよらぬ好成績をあげ、漁師さんも「やっと本来の八丈島になった!」とにこにこ笑顔がほころんでいます。5月までこの状態が続いてくれることを願っています。春のトビウオ漁も2月末で5万尾を水揚げし、この調子でいけば、また昔のように春の漁で1年分を一気に稼ぐことができます。これから先のカツオやトビウオ漁が楽しみです。



ハマトビウオ

■島の給食で八丈島の魚が大活躍！



島の子供たちも、給食で八丈島の魚を食べています。2月は登校日が少ないですが、メダイは切り身となって焼き魚、トビウオはミンチを使ってスープ、ムロアジはクサヤやムロ節となって、なんと1ヶ月で6回も出ています。「東京の子供たちには、東京の魚を食べてもらいたい。」という漁協女性部の思いが、島の給食にも伝わっています。(注:トンボとはピンチョウマグロのことです。)

■八丈島産業祭のお知らせ

八丈島では、毎年、島をあげて「八丈島産業祭」が開催されます。切り花や観葉植物、商工業製品の品評会や即売会、鮮魚や水産加工品の販売などが行われます。漁協女性部も参加し加工品を出品します。是非おこし下さい。

期間 平成22年3月20日(土)
～平成22年3月21日(日)

会場 八丈町コミュニティセンター

時間 午前10時～午後3時30分